



定着度をチェックして定期テストで高得点を獲得しよう!

参加費無料

中間・期末模擬テスト

札幌練成会では、定期テストに向けて、『中間・期末模擬テスト』（数学・英語2科目）を実施します。5月に第1弾を実施していますが、1学期に定期テストが行われない中学も増えてきましたので、8・9月に今年度初の定期テストを迎える生徒もいると思います。過去の定期テストで多くの中学校で出題された問題や出題範囲内の重要知識の定着を試す問題でテストを構成するため、自分の弱点を早期に把握し、定期テストまでの学習計画をより明確にすることができます。

塾生以外の生徒も受験可能（無料）です。テスト後1週間で、練成会の授業の体験もできます。

『中間・期末模擬テスト』で定着度をチェックし、定期テストに向けて準備を進めていきましょう。

最初が肝心!
万全な準備を!



■中間・期末模擬テスト日時 【場所：北白石教室】

8月21日（木）13:00～14:50

（数英 各テスト 30分/各解説 20分/休憩有）

■持ち物

…筆記用具

参加費無料

テスト・授業体験どちらも
費用はかかりません。

校区	科目 教科書	試験範囲	学習のポイント
札幌 市内	数学 教育出版	【共通問題】 ■3章 文字と式 (p73～105) 【選択問題】(※以下、どちらかを選択) □2章 正負の数 (p23～69) の応用問題 □4章 方程式 (p109～119例1まで) 3章 文字と式 の応用問題	□教科書に出てくる重要語句・用語はしっかりと覚えましょう。 □計算問題は速く正確に解けるように練習しましょう。 □教科書や問題集を使って、いろいろな問題を演習しておきましょう。 □途中計算を書く問題や、求め方の記述問題を出題します。どのように答えを出すのかまで考えて学習しましょう。
	英語 東京書籍 ニューホライズン	■Unit 2 Part2～Unit4 Part2 (p.22～47) ・単語・重要表現 ・can の文 ・This[That] is の文 ・疑問詞 what, who, how, when, where ・疑問詞 how many+複数名詞, what+名詞	□範囲部分の単語・重要表現を覚えましょう。 □can の文の肯定文, 否定文, 疑問文と答え方を確認しましょう。 □近く[遠く]のものや人を説明できるようにしましょう。 □疑問詞のある疑問文とその答え方を確認しましょう。 □教科書本文の意味がわかるようにしましょう。
札幌 市外	数学 教育出版	【共通問題】 ■3章 文字と式 (p73～105) 【選択問題】(※以下、どちらかを選択) □2章 正負の数 (p23～69) の応用問題 □4章 方程式 (p109～119例1まで) 3章 文字と式 の応用問題	□教科書に出てくる重要語句・用語はしっかりと覚えましょう。 □計算問題は速く正確に解けるように練習しましょう。 □教科書や問題集を使って、いろいろな問題を演習しておきましょう。 □途中計算を書く問題や、求め方の記述問題を出題します。どのように答えを出すのかまで考えて学習しましょう。
	英語 教育出版 ワンワールド	■Lesson 3-1～Lesson 4-3 (p.47～65) ・単語・重要表現 ・be 動詞, 一般動詞の過去形の文と否定文・疑問文・答え方 ・3人称単数現在の文と否定文・疑問文・答え方 ・数をたずねる文と答え方 ・some と any	□範囲部分の単語・重要表現を覚えましょう。 □be 動詞, 一般動詞の過去形の文とそれぞれの否定文, 疑問文と答え方を確認しましょう。 □主語が3人称単数で現在の文の肯定文, 否定文, 疑問文と答え方を確認しましょう。 □数をたずねる文の作り方と答え方を確認しましょう。 □some と any の使い方, 訳し方を覚えましょう。 □教科書本文の意味がわかるようにしましょう。

■体験授業日時・教科 【場所：北白石教室】

① 8月19日（火）20:10～21:40 英語

② 8月21日（木）20:10～21:40 数学

■持ち物…筆記用具・ノート ※英語の体験授業には【英語の教科書】も持参してください。

●申込方法…以下のどちらかの方法で【8月19日（火）まで】にお申込みください（塾生は申込不要です）

01 ホームページ 申込フォーム

練成会のホームページの申込フォームからお申込みください
右の二次元コードを携帯端末で読み取ると申込フォームへ接続します



入力画面 情報入力

参加希望される項目を選択、
必要事項の入力をお願いします



02 電話 お問い合わせ

ご不明点やご要望あれば、直接お電話でお問い合わせください

▶▶▶▶▶ 札幌練成会本部 (011) 707-5555

※電話受付 12:00～20:00



未来を担う子どもたちのために塾文化を創造する

練成会グループ

RENSEIKAI GROUP